

化学の力で限りある資源を有効活用！



石油、石炭、金属鉱物などの天然資源は現代生活に欠かせないものであり、これら限りある資源の有効活用や代替品の開発が社会的に求められています。本講座では化学技術を活かした天然資源の有効活用について秋田大学で実施されている研究を実例として講義します。化学を専門としていない人にも理解できるように、社会における化学技術の重要性と意義を解説します。

時 間 18:15 ~ 19:45
会 場 カレッジプラザ
(明德館ビル2階)

受講料 2,500円 (全5回)
定 員 30名

申込締切日
平成27年8月27日(木)



第1回 **【石油の有効利用】**
8月28日(金) 理工学部物質科学科応用化学コース 教授 進藤 隆世志

第2回 **【クリーンエネルギー】**
9月4日(金) 理工学部物質科学科応用化学コース 教授 村上 賢治

第3回 **【貴金属の分離と再利用】**
9月9日(水) 理工学部物質科学科応用化学コース 教授 菅原 勝康

第4回 **【遺伝子もまた貴重な資源 ~遺伝子を利用したものづくりへの挑戦~】**
9月18日(金) 理工学部物質科学科応用化学コース 教授 後藤 猛

第5回 **【新素材開発】**
9月25日(金) 理工学部物質科学科応用化学コース 教授 寺境 光俊



お申込み・お問い合わせ

化学の力で限りある資源を有効活用!

〔講座日程〕

	日時	講義題	講義概要
第1回	8月28日(金) 18:15~19:45	『石油の有効利用』 秋田大学理工学部物質科学科 応用化学コース 教授 進藤 隆世志	石油が私たち人類にとって将来にわたり貴重な資源であることはいうまでもなく、世界のエネルギーの主な供給源です。また、6,000種以上の工業製品に不可欠な基礎原料であるとともに、輸送燃料、民生用熱源、発電用燃料などさまざまな形で活用されています。太古の昔の太陽エネルギーが凝縮した化石エネルギーをこれからの子供たちの時代にも役立てるため、化石エネルギー(石油)のノーブルユースについてみなさんと一緒に考えましょう。
第2回	9月 4日(金) 18:15~19:45	『クリーンエネルギー』 秋田大学理工学部物質科学科 応用化学コース 教授 村上 賢治	現在の主力エネルギー源の一つである石炭や次世代エネルギー源として注目されているバイオマスはいずれも固体燃料であるため、取り扱いが不便です。ここでは、固体燃料から扱いやすい液体燃料や気体燃料へと化学的に変換する新しい技術を紹介いたします。
第3回	9月 9日(水) 18:15~19:45	『貴金属の分離と再利用』 秋田大学理工学部物質科学科 応用化学コース 教授 菅原 勝康	使用済の製品として保有する金を加えれば、日本の金の埋蔵量は世界第一位。夾雑物(きょうざつぶつ)でしかなかったppmレベルの貴金属を100%に近い濃度まで濃縮するには如何に。少ないエネルギーで選択的に元素を分離回収する技術を紹介いたします。
第4回	9月 18日(金) 18:15~19:45	『遺伝子もまた貴重な資源 ~遺伝子を利用したものづくりへの挑戦~』 秋田大学理工学部物質科学科 応用化学コース 教授 後藤 猛	植物や微生物が潜在的に持ち、時として発揮するスーパーな能力、その源はすべて彼らの遺伝子にあります。そして、この遺伝子もまた地球が与えた貴重な資源といえるでしょう。本講座では暮らしに役立つ有益な遺伝子の利用技術と新たなものづくりへの挑戦について紹介いたします。
第5回	9月 25日(金) 18:15~19:55 (19:45~19:55 証書授与)	『新素材開発』 秋田大学理工学部物質科学科 応用化学コース 教授 寺境 光俊	ほとんどのプラスチックの原料は石油であり、様々な性質を持つプラスチックが日常生活で活用されています。これらプラスチックの分子構造と性質について解説するとともに、生分解性プラスチック、微生物がつくるプラスチックなど新しいプラスチック材料について講義します。医療分野など最先端分野で活躍するプラスチックを紹介いたします。

〔会場案内図〕



※お車で越しの方は、明徳館ビル内立体駐車場をご利用ください。公開講座開催時は無料で利用することができます。ただし、高さ1.5メートルを超える車は利用できませんので御了承ください。その場合は、恐れ入りますが周辺有料駐車場をご利用くださるようお願いいたします。